



Rally challenge 2012



Round 2 in 高山

Rally Data

TRDラリーチャレンジ2012 Round 2 in 高山

主催	松本カースポーツクラブ(MCSC)
開催日	2012年6月10日(日)
開催エリア	岐阜県内
スタート会場	アルコピア舟山スキー場
サービスパーク	アルコピア舟山スキー場
ゴール会場	久々野公民館
セクション数	2
SS本数	6
SSトータル距離	11.67km
総走行距離	81km
参加台数	26台 クラス1 5台 クラス2 6台 クラス3 12台 クラス4 3台
完走台数	23台 (リタイヤ1台、不出走2台)
取材媒体	(株)交通タイムス社 カートップ (一般自動車誌)

選手の熱気が雨雲をも吹き飛ばす!? 入梅の飛騨路 高山ラウンド、 熱い戦いを展開!!

2012年6月10日(日)、岐阜県高山市周辺で『TRDラリーチャレンジ2012 Round 2 in 高山』が開催された。

会場は、昨年に続きアルコピア舟山スキー場を中心とするエリアで、去年に引き続き2年目となる。

開催エリアは過去に使われた丹生川エリアも検討されたが、高山ウルトラマラソンとのブッキングを避ける意味もあり、今年もこのエリアでの開催となった。

当日は中部・北陸に梅雨入り宣言があった直後の開催で、早朝のレキからスタートまでは小雨のばらつくあいにくの天気。しかしスタート直後には、あたかも選手たちを歓迎するかのごとく曇天の中に晴れ間も見えはじめ、涼しい高山の初夏を思わせるラリー日和となった。





今回も参加されたTRDの川瀬社長の参加車両であるが、ラウンド1のかわいいカラーリングのNCP91から乗り換え、今回はFIAの公認申請中の新型ヴィッツ(NCP131)のR1B車両をシェイクダウンしての参加となり、参加者やギャラリイからも注目を集めていた。



セレモニアルスタートすぐ裏にあるトリッキーなターマックSS。全車勢いよくスタートを切った!!



SS2、SS4のグラベルSS。ゼロカーはNCP131で全日本ラリー選手権で活躍中の天野選手が務めた。



午前セッションを終え、リグループ&サービス。午後セッションに向けてひとときの休息。



SS3、SS6のターマック林道。午前のSSに比べてスピード域の高いコース。すっかりドライ路面となったコースを気持ちよく走り抜けて行った!

ラリースタートは、アルコピア舟山スキー場。小雨のばらつくなか、24台のラリーカーが元気にスタートした。スキー場の駐車場内には、SS1とSS4のグラベルコースが設定されており、観客やサービススタッフもSSを見渡せ好評のようであった!また、ターマックSSとして設定された4本のSSは、アルコピア舟山スキー場へと続く林道を2本使用した。

SS コースレイアウト

Section 1		
SS1	ターマック B	2.39 km
SS2	グラベル A	0.43 km
SS3	ターマック B	2.39 km
Section 2		
SS4	ターマック C	3.01 km
SS5	グラベル A	0.43 km
SS6	ターマック C	3.01 km



選手たちが午前中のセッション1をクリアし、リグループ&サービスに戻る昼ごろには天候も回復。初夏を感じさせるようであった。サービス会場ではタイヤ交換をしたり、午後のステージに向けて情報交換をする選手など、思い思いに過ごしているようであった。



セッション2は午前とは異なるややハイスピードな林道SS2本と駐車場のSS1本をアタックし、旧久々野町の公民館へとゴールした。

表彰



Class 1

1500cc(NCP131)クラス



Class 2

1500cc(NCP91)クラス



Class 3

1000cc(SCP10)クラス



Class 4

トヨタ車クラス

リザルト等、詳細は...
 Official Web Site
<http://trdrallychallenge.jp/>



初参加のみなさん



次戦『Round 3 in 長野』は、7/14(土)~15(日)
 長野県 菅平エリア&野沢温泉エリアに於いて、2DAYで開催致します。